

## 登録クイックガイド

はじめての方向けに、GS1 Japan Data Bank -商品情報-（GJDB -商品情報-）の基本的な使い方を紹介します。

- ・商品情報の登録手順
- ・GTIN（JANコード）の発行手順
- ・バーコードシンボルの作成手順



1 「自社商品情報登録▶」をクリックします。



ダッシュボード

貸与を受けている全てのGS1事業者コードのGTIN (JANコード) 使用状況 ?

一時保存 GTIN仮発行 GTIN使用中  
GTIN使用終了 空き ?

一括登録  全商品検索

作成済みバーコードシンボル件数: 62/114 ?

[確認が必要な商品情報](#) [商品情報の登録状況](#)

GS1事業者コード使用状況

選択中のGS1事業者コード **4512345**

選択中のGS1事業者コードにおけるGTIN使用状況

貸与を受けているGS1事業者コード一覧

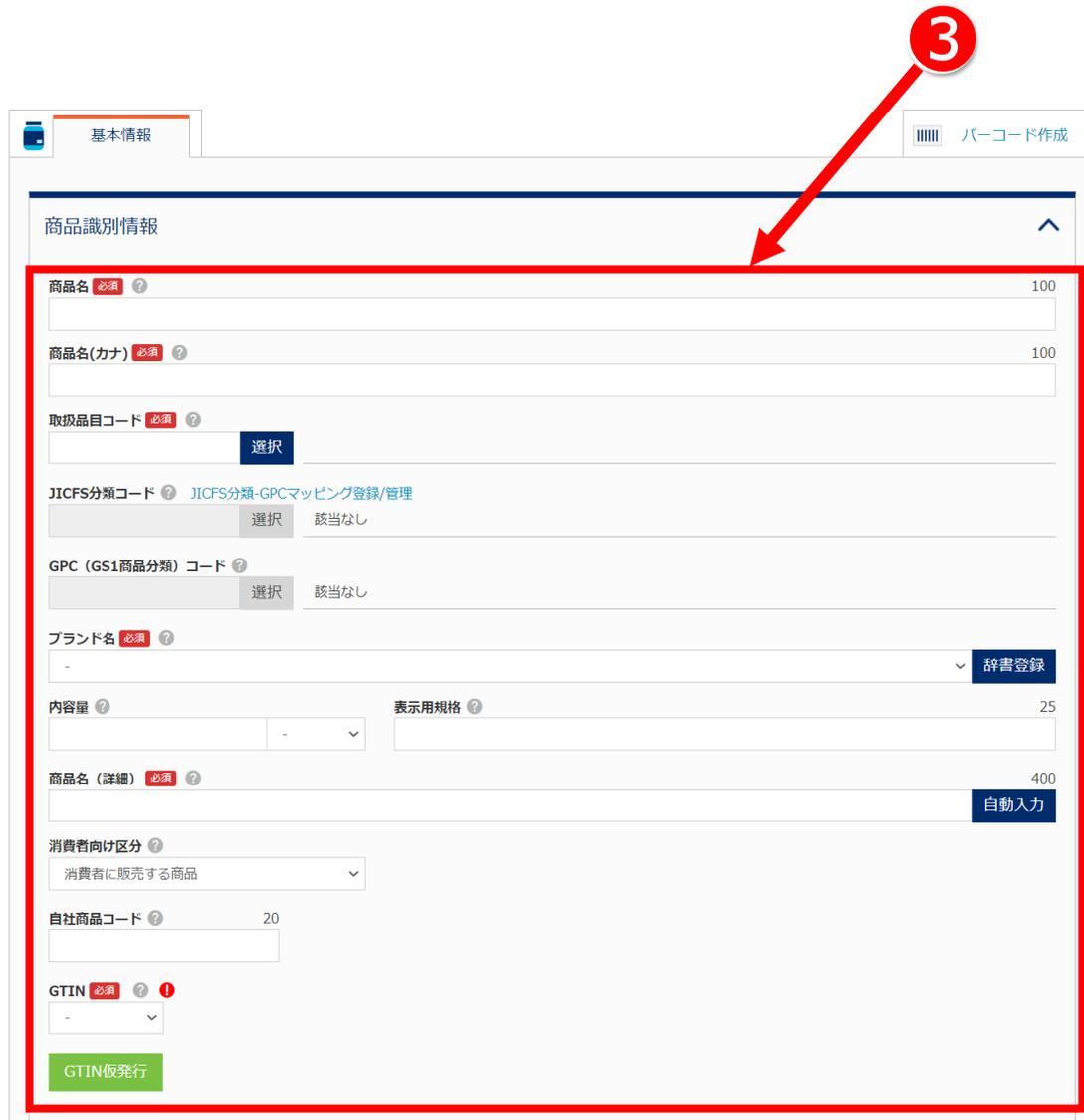
GS1事業者コード

選択	GS1事業者コード	登録商品数	GTIN使用状況
<input checked="" type="radio"/>	4512345	9/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	456995111	74/1,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	456995112	8/1,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4595000109	5/100	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4595007798	23/100	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4912345	4/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4987000	32/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	499687	0/10	<input type="text"/>

1件~8件表示/8件 表示件数

**2** 「商品登録」 をクリックします。

**!** 貸与を受けているGS1事業者コードが複数ある場合は、GTINを登録するGS1事業者コードを選択後、「商品登録」をクリックしてください。



基本情報

バーコード作成

商品識別情報

商品名 **必須** ? 100

商品名(カナ) **必須** ? 100

取扱品目コード **必須** ?  
選択

JICFS分類コード ? JICFS分類-GPCマッピング登録/管理  
選択 該当なし

GPC (GS1商品分類) コード ?  
選択 該当なし

ブランド名 **必須** ?  
- 辞書登録

内容量 ? 表示用規格 ? 25  
-

商品名 (詳細) **必須** ? 400  
自動入力

消費者向け区分 ?  
消費者に販売する商品

自社商品コード ? 20

GTIN **必須** ? !  
-

GTIN仮発行

**3** **必須** マークの項目を入力します。

**!** **必須** マーク以外の項目は、後から入力することもできます。

## 入力例 (1/2)

The screenshot shows a web form for GTIN registration. The form is titled '商品識別情報' (Product Identification Information). It contains several input fields and buttons. Annotations with blue circles and arrows point to specific elements:

- ア** (A) points to the '商品名' (Product Name) field, which contains 'Water (白ラベル)'. Below it is the '商品名(カナ)' (Product Name in Kana) field, which contains 'ウォーター (シロラベル)'. Both fields are highlighted with a blue box.
- イ** (I) points to the '辞書登録' (Register to Dictionary) button, which is also highlighted with a blue box.
- ウ** (U) points to the '商品名(詳細)' (Product Name (Detail)) field, which contains 'GS1 Japan Water (白ラベル) 300ml'. This field is highlighted with a blue box.

Other visible fields include:

- '取扱い目コード' (Handling Code): 104, 飲料・酒類 (Beverages/Alcohol)
- 'JICFS分類コード' (JICFS Classification Code): 140317, 水 (Water)
- 'GPC (GS1商品分類)コード' (GPC (GS1 Product Classification) Code): 10000232, 容器入りの [Packaged Water]
- 'ブランド名' (Brand Name): GS1 Japan
- '内容量' (Content Volume): 300 ml
- '表示用規格' (Display Specification): 25
- '消費向け区分' (Consumer Targeting Category): 消費者に販売しない商品 (物流用・業務用等) (Do not sell to consumers (logistics/business use, etc.))
- '自社商品コード' (In-house Product Code): 20
- 'GTIN' (GTIN): -

Buttons include '選択' (Select), '自動入力' (Auto Input), and 'GTIN板発行' (GTIN Plate Issuance).

## ! 商品情報入力のヒント

- ア** 商品名には、内容量やブランド名を含めず入力してください。内容量やブランド名は、それぞれの入力欄に入力してください。
- イ** ブランド名は、「辞書登録」をクリックし、ブランド名辞書に登録します。一度辞書に登録すれば、次回以降はプルダウンから選択できます。
- ウ** 商品名（詳細）は、商品の特徴が、消費者や取引先に一目で分かるよう、ブランド名、商品名、表示用規格もしくは内容量などを組み合わせて入力してください。「自動入力」をクリックすると、ブランド名、商品名、表示用規格（無い場合は内容量）が自動入力されます。

入力例 (2/2)

The screenshot shows a registration form for a product. It is divided into several sections: '概要' (Summary), 'サイズ' (Size), '総重量' (Total Weight), '価格情報' (Price Information), and 'ロケーション' (Location). The '概要' section contains fields for '品名' (Product Name), '商品情報URL' (Product Information URL), and '商品コメント' (Product Comment). The 'ロケーション' section contains '原産国 (地域)' (Country of Origin) and '販売対象国 (地域)' (Sales Target Country). Callouts are placed as follows: 'I' points to the '画像情報' (Image Information) header; 'O' points to the '商品コメント' (Product Comment) field; 'K' points to the '販売対象国 (地域)' (Sales Target Country) field.

- ! 商品情報入力のヒント
- I 画像情報は、GTINが発行された後に登録できるようになります。※
- O 商品コメントには、商品の特徴やPRコメントなどを入力します。※
- K 販売対象国（地域）が未入力の場合、販売対象国（地域）は「日本」としてGS1 Registry Platformに連携されます。

※スマートフォンアプリGJDB × scanに表示され、消費者へのPRに繋がります。

■■■■■■ の内容

GTIN : ■■■■■■ を設定し、入力した商品情報を登録しますか？

■■■■■■ の内容

GTINを設定し、登録を完了しました。  
GTINステータスがGTIN仮発行となりました。

ヒント：次のステップ  
「GTIN使用開始」ボタンをクリックし、GTINのステータスをGTIN使用中に変更します。  
※GTINステータスをGTIN使用中にすると、バーコードの作成ができる他、商品情報が共有され自社商品のPRに繋がります。

- 4 「自動付番」か「手動付番」のどちらかを選択します。ここでは「自動付番」を選択しています。「自動付番」を選択すると、選択中のGS1事業者コードをもとに小さい空き番号から順番にGTINを自動的に付番します。
- 5 「GTIN仮発行」をクリックします。
- 6 「OK」をクリックします。
- 7 GTINが発行されました。

！ 「手動付番」を選択すると、自らGTINを設定し商品情報を登録することができます。既にGTINが付いている商品がある場合等にご活用ください。

本登録の手順を説明します。

商品の仕様が確定し、市場に流通させる準備が整っている、もしくは既に流通している場合に、本登録を行ってください。

### 本登録を行うことにより

- ✓ GJDB -商品情報-の機能によるバーコードシンボルの作成が可能になります！
- ✓ GJDB -商品情報-利用者や、GS1 JapanおよびGS1が運営する各種サービスに商品情報が共有されます！

**!** 本登録が完了すると、商品名、商品名（カナ）が変更できなくなります。また、サイズ（幅、高さ、奥行き）、総重量は増減20%以上の変更ができなくなりますのでご注意ください。（これらの商品の特徴づける項目の変更が必要な場合は、新たなGTINを設定し、別の商品として登録する必要があります。）

登録事業者用メモ

保存 **GTIN使用開始** リセット 削除 複製 別の商品を登録

商品登録確認

GTIN: 4569951120046 GTINステータス: GTIN仮発行

登録日: 2022/02/15  
更新日: 2022/07/21

1 GTINのステータスをGTIN仮発行→GTIN使用中に変更しますか？  
GTINのステータスをGTIN使用中にすると、以下の内容で商品情報を共有できる他、バーコードの作成も可能となります。  
(注) GTINステータスがGTIN使用中になると、「商品名」「商品名(カナ)」の変更はできません。また、「サイズ」「総重量」は増減20%以上の変更ができません。これらの変更が必要な場合は、新たなGTINを設定し、別の商品として登録する必要があります。

商品識別情報

商品名	: Water (白ラベル)
商品名(カナ)	: ウォーター (シロラベル)
取扱品目コード・名称	: 104 飲料・酒類
JICS分類コード・名称	: 140317 水
GPC (GS1商品分類)	: 10000232 容器入りの水 [Packaged Water]
コード・名称	
ブランド名	: GS1 Japan
内容量	: 300ml
表示規格	
商品説明	: GS1 Japan Water (白ラベル) 300ml

他言語情報

登録事業者用メモ

OK キャンセル

更新を完了しました。

[商品情報一覧へ](#)

登録内容の確認

- 8 「GTIN使用開始」をクリックします。
- 9 表示内容を確認し、「OK」をクリックします。
- 10 本登録が完了しました。



- 11 「バーコード作成」をクリックします。
- 12 「バーコード作成」をクリックします。

！ バーコードシンボルの作成は、1事業者につき10件まで無料です（11件目から有料となります）。11件以上作成する場合は、My GS1 Japan トップメニューの「購入」ボタンから購入してください。

！ この画面でのバーコードシンボルの作成は、商品にバーコードシンボルを付けるにあたって必須ではありません。バーコードシンボルは以下の方法でも作成することができます。

- ・バーコードシンボル作成ソフトを使用する。
- ・パッケージの印刷業者に依頼する。

**Youtubeでも手順をご紹介しています。  
ぜひご覧ください。**

- GTINの発行手順
- バーコードシンボルの作成手順
- バーコードシンボルの作成件数追加（購入方法）
- JICFS分類-GPCマッピング登録機能の紹介

自社商品情報登録



自社商品情報のGJDB -商品情報-への登録方法  
について動画で解説します。